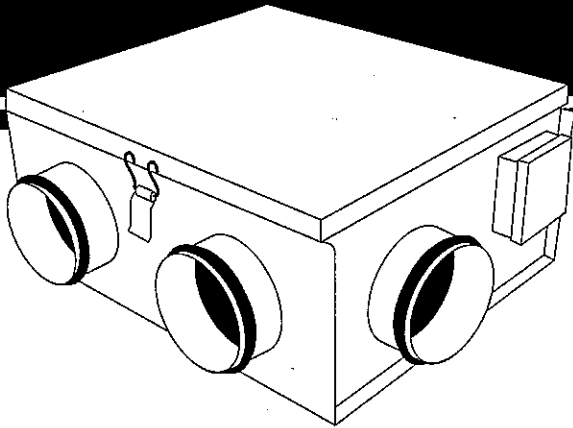


# 取扱説明書

正しく使って上手に節約

IFK-300



このたびは、ルフロ300をお買上げいただき、誠にありがとうございます。

正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

なお、お読みになった後もお使いになる方がいつでも見られる所に「保証書」と共に大切に保管してください。

## もくじ

	ページ
1.特に注意していただきたいこと、安全のために必ずお守りください……………	1
2.各部の名称……………	3
3.使用方法……………	3
4.日常の点検・手入れ……………	4
5.故障・異常の見分け方と処置方法……………	6
6.アフターサービス……………	6
7.仕様……………	7

# ■1.特に注意していただきたいこと、安全のために必ずお守りください

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 絵表示の例



△ 記号は注意を促す内容があることを告げるものです。

図の中に具体的な注意内容（左図の場合は一般的な注意）が描かれています。



⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



Ⓢ 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

図の中に具体的な指示内容（左図の場合は一般的な行為の指示）が描かれています。



**警告**

### ●分解修理の禁止

修理技術者以外の方は、絶対に分解・改造は行わないでください。  
発火したり、異常動作をしてけがをすることがあります。



### ●アースについて

アースを確実に取付けてください。  
故障や漏電のときに感電する恐れがあります。  
アースの取付けは販売店にご相談ください。



### ●本体に水をかけないで

本体各部に直接水をかけないでください。  
ショートや感電の恐れがあります。



### ●異常時使用禁止

異常時は、使用しないでください。  
異常を感じたり緊急の場合は、コントローラーの本体電源スイッチを切った上で、専用回路の電源（住宅用分電盤）を切ってください。



# 注意

## ●電源の接続

交流200V以外では使用しないでください。  
火災・感電の原因となります。



## ●配線工事

配線工事は電気設備技術基準や内線規定に従って安全・確実に行ってください。  
誤った配線工事は、感電や火災の恐れがあります。



## ●物をかけないで

本体などにぶらさがったり重いものをかけないでください。  
落下によりけがをすることがあります。



## ●取付け部

長期間の使用で本体の取付け部などが傷んでないか、注意してください。  
傷んだ状態で放置すると本体の落下につながり、けがの原因になることがあります。



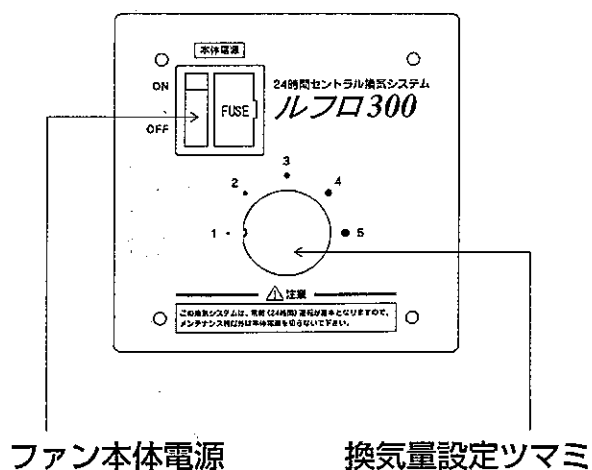
## ●移動再設置

本体を移動再設置する場合は、お買上げの販売店または、お客様ご相談窓口へご連絡ください。  
取付けに不備があると落下・感電・火災などの原因になることがあります。

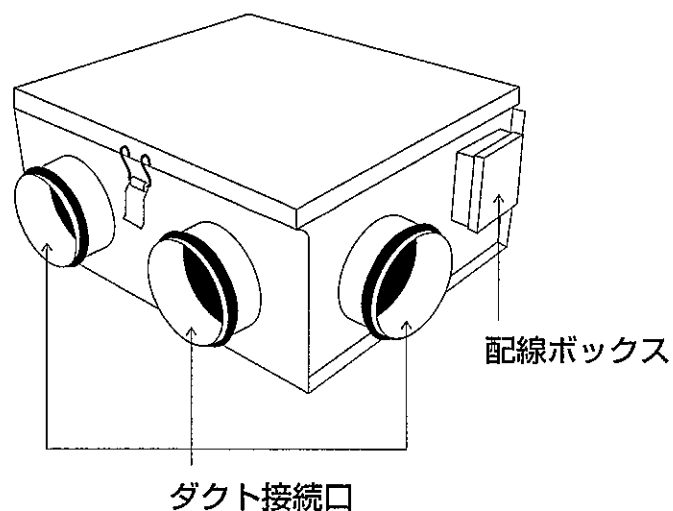


## ■2.各部の名称

### ■コントローラー



### ■ファン本体



## ■3.使用方法

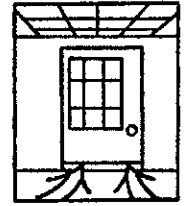
コントローラーの換気量設定つまみを下記の要領で操作してください。

- 換気量設定つまみの位置は各住戸向けに作成した換気計画表を参考にして設定を行ってください。
- 換気量設定つまみの位置は換気計画表の設定つまみ位置より小さい切換位置にあわせないでください。必要な風量が得られない場合があります。

# 運転中の注意

●室内のドアや壁にある通気口をふさがないでください。

- 通気口をふさぐと換気ができなくなります。
- ドアの下部1cm程度あけて通気口にしている場合もあります。



●開放式ストーブ、ファンヒーター等のご使用はさけてください。

●暖房シーズンは全室暖房とし、部屋同士の温度差をあまりつけないようにしてください。

- 極端な温度差が生じると、冷たい空気が他の部屋に回り不快になるだけでなく結露の恐れがあります。

●ファンユニットの掃除は、3ヶ月に一回程度行ってください。

- ファンユニットにほこりがたまると換気能力が低下し故障の原因となります。

激しい雷が発生した場合や、万一異常を感じた場合は、コントローラーの本体電源スイッチを切った上で、専用回路の電源（住宅用分電盤）を切ってください。

- この使用方法は、標準的な定常連続運轉換気として設定したものです。住宅の大きさ、気密レベルなどによっては、使用方法が異なる場合があります。不明な場合はお買い上げの販売店、又はお近くのお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

## ■4. 日常の点検・手入れ

点検・手入れの際は、必ずコントローラーの本体電源スイッチを切った上で専用回路の電源（住宅用分電盤）を切ってください。

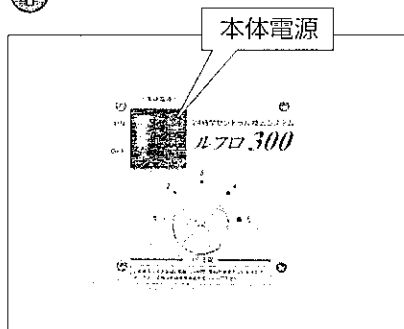
### 日常の点検

- 周囲の障害物・可燃…………… 換気ユニットの周囲に障害物や、可燃物がないようにつねに清掃してください。
- ほこり・よごれ…………… 外装のよごれはクリーナー、又は中性洗剤を含ませた布で拭き取ってください。また、シンナー、ベンジンなどの溶剤は使用しないでください。
- 水漏れ…………… 本体・配管などから、水漏れがないか点検してください。

# ファンユニットの手入れ

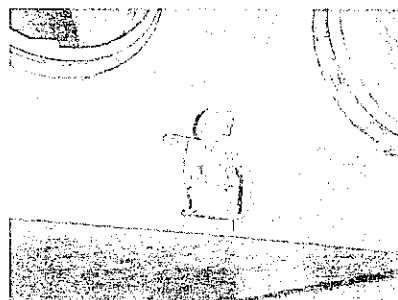
ファンユニットは3ヶ月に1回程度掃除してください。ファンユニットにほこりがたまると換気性能が低下し故障の原因となります。

①



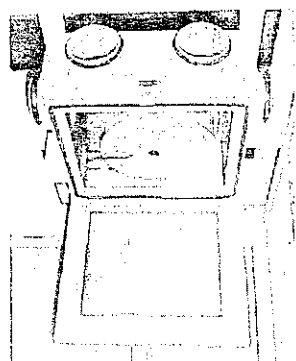
① ファン本体の清掃に入る前に、必ずコントローラーの「本体電源」を「OFF」にし、専用回線の電源（住宅用分電盤）を切って、ファンの停止を確認してから始めてください。

②



② 運転停止確認後、ファン本体側面のロックを外します。

③



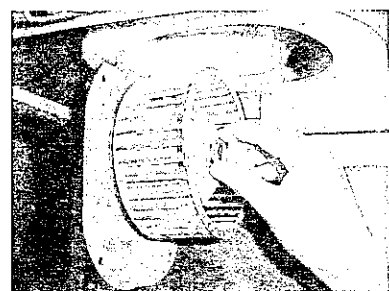
③ ロック解除後、ファン前面カバーをゆっくり開いてください。  
※ホコリ等の落下がありますので、ゆっくりとカバーを開いてください。

④



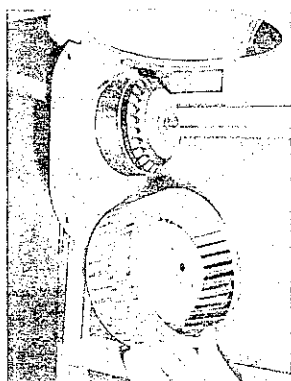
④ 蝶ネジ4本を取り外します。  
（外したネジは紛失しない様、ご注意願います）

⑤



⑤ 4本のネジを外した後、モーター部のカバーを静かに開いてください。  
次に羽根の中心にある固定ボルトを外してください。

⑥



⑥ モーターの軸より羽根を外し、羽根に付着したホコリ、油汚れなどを薄めた中性洗剤を含ませた布でふき取ります。  
⑦ 併せて、ファン本体の内部の汚れも拭き取ってください。（羽根部分は、歯ブラシのようなもので清掃なさる事をお奨めします。）  
⑧ 清掃後、水気を取り元の状態に戻してください。清掃後の羽根の取付時は、固定ボルトを確実に締めつけてください。

## ⚠ 注意

- ファンユニット掃除の際けがをされる恐れがありますので手袋を装着して作業してください。
- 作業中頭上には十分注意してください。作業の際は、対象物を手でおさえてください。
- 脚立での作業の際は、落下、転倒に十分注意してください。

## ■5.故障・異常の見分けかたと処置方法

使用中に異常が生じたときは下表にもとづいて点検してください。また、処置にこまるようなときや、原因のはっきりしないときは、コントローラーの本体電源スイッチを切った上で、専用回路の電源(住宅用分電盤)を切り、お買上げの販売店、又はお近くのお客様ご相談窓口にご連絡ください。

現象	原因	処置方法
運転しない	専用の電源(住宅用分電盤)が切れている。	専用の電源(住宅用分電盤)を入れる。
	コントローラーの本体電源スイッチが切れている。	コントローラーの本体電源スイッチを入れる。
	停電している。	通電するのを待つ。
	上記以外の原因。	サービスを依頼する。
換気量が少なくなった	ファンユニットが汚れている。	ファンユニット、ケーシング、羽根を掃除する。
	上記以外の原因。	サービスを依頼する。

## ■6.アフターサービス

### 保証について

- この第3種換気ユニットには保証書がついています。「機種品番・お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りになり、大切に保管してください。
- 保証期間はお買上げいただいた日から一年間です。

### 修理を依頼されるときには

- 本書の「5.故障・異常の見分けかたと処置方法」に従って調べても不明なときは、コントローラーの本体電源スイッチを切った上で、専用回路の電源(住宅用分電盤)を切り、お買上げの販売店、又はお近くのお客様ご相談窓口にご連絡ください。
- 保証期間中であれば保証書の規定に従って無料修理させていただきます。

#### ■保証期間が過ぎているときは

- お買上げの販売店、又はお近くのお客様ご相談窓口にご連絡ください。
- 修理によって使用できる製品についてはお客様のご要望により有料修理いたします。

#### ■補修用性能部品の最低保有期間

- 換気ユニットの補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は製造打ち切り後7年です。

## ■7.仕様

名称	ルフロ300
形式	IFK-300
種類	第3種換気(排気専用)ファン
電源	AC200V 50/60Hz
換気量	270/240m <sup>3</sup> /h(50/60Hz)
消費電力	72/90W(50/60Hz)
外形寸法	(幅)377×(高さ)180×(奥行き)345mm(ダクト接続部を除く)
重量	9.5kg(ファン本体)
使用ダクト径	100mm(吸気側)、125mm(排気側)
運転音	33dB
安全装置	過電流防止装置(ヒューズ2A)、過熱保護装置
付属品	キャップ×2個(吸気側ダクト接続口未使用時)、防振ゴム×8個

## お客様ご相談窓口一覧表

修理サービスや製品についてのご相談は機種名をご確認の上、お買いあげの販売店または下記のご相談窓口にご依頼ください。

ご転居などでお困りの場合は、下記のお近くの窓口にご相談ください。

名称、所在地、電話番号は、変更する場合がありますのでご了承ください。

東京本社	〒110-0016 東京都台東区台東2-27-3 NSKビル6F	TEL (03) 5807-3434
東京営業部	〒110-0016 東京都台東区台東2-27-3 NSKビル6F	TEL (03) 5807-3433
札幌支店	〒060-0001 札幌市中央区北1条西5丁目2番地 興銀ビル6F	TEL (011) 222-6330
東北支店	〒981-3133 仙台市泉区泉中央3-37-1 フォンティーンS・T2F	TEL (022) 371-3717
新潟営業所	〒950-0965 新潟市新光町5-1 千歳ビルディング6F	TEL (025) 285-8910
北関東営業所	〒360-0014 埼玉県熊谷市箱田5-10-7 クレイン2・302	TEL (048) 599-2701
長野営業所	〒381-2203 長野市真島町川合335-1 長野合同オフィス3F	TEL (026) 285-6922
名古屋営業所	〒465-0024 名古屋市名東区本郷3-5 グロウバルビル3F	TEL (052) 760-2801
大阪営業所	〒550-0005 大阪市西区西本町1-10-10 西本町全日空ビル2F	TEL (06) 4391-5356
九州営業所	〒811-2308 福岡県糟屋郡粕屋町大字内橋686-11	TEL (092) 938-5170



# 換気ファン取付手順

## 換気ファン〈IFK-300〉

- ① ファン本体の梱包中に別紙取扱説明書が入っています。そちらをよくお読みのうえ、注意事項を守り取付けしてください。
- ① ファン本体の梱包中に取扱説明書が入っておりますので、本体に貼付するなどして確実に施主様へお渡しする様にしてください。
- ① 本体の改造および電気配線を本説明書通りに行わないなどの行為は故障・事故の原因となるのでおやめください。

## 開こん

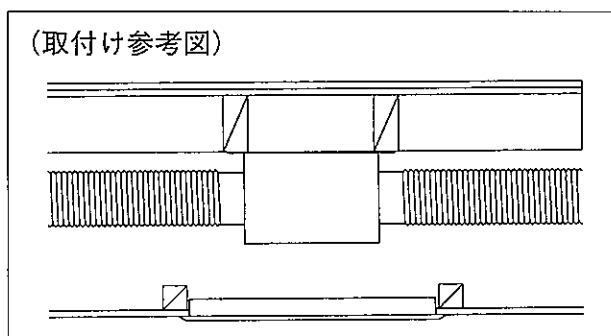
- ダンボール箱から換気ファンを取出してください。

## 取付け

### 取付け場所の選定

- 取付け場所はダクト工事・電気工事などの付帯工事が容易にできる場所を選んでください。
- 本体は、室内で気密断熱層の内側に取付けてください。
- 夏場などに高温になる恐れのある場所への取付けはおやめください。

(取付け参考図)



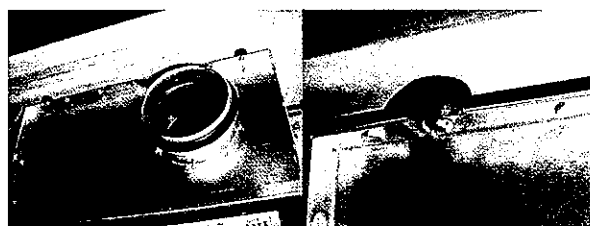
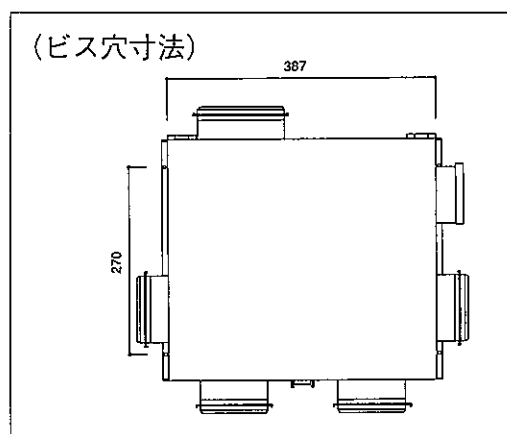
## ⚠ 注意

- 本体取付けの受材は、十分強度のあることを確認してください。
- 本体設置位置は寝室、居室等を避け洗面所、廊下等の天井裏へ設置してください。
- 天井を下げ本体を設置する際は、照明器具、吊り戸棚等の取合いに注意してください。

### 換気ファンの取付け

- 換気ファンビス穴寸法位置に合わせて受材を取付けて、枠を組んでください。
- 換気ファン本体の質量は約9.5kgあります。
- 取付け位置は本体質量や振動に十分耐えられる丈夫な構造にしてください。
- 天井点検口 (□600mm以上) は必ず設けてください。  
(保守点検のため)
- 換気ファン本体を受材部分に固定する際、下図写真の様に付属の防振パッキンをはさみ、木ネジにて固定し吊り下げてください。  
(木ネジ…現場調達)

(ビス穴寸法)



# 電気配線

## 電気配線

電気の配線工事およびリモコン用連絡電線の配線工事は、電気設備技術基準・内線規定に従って正しく行ってください。

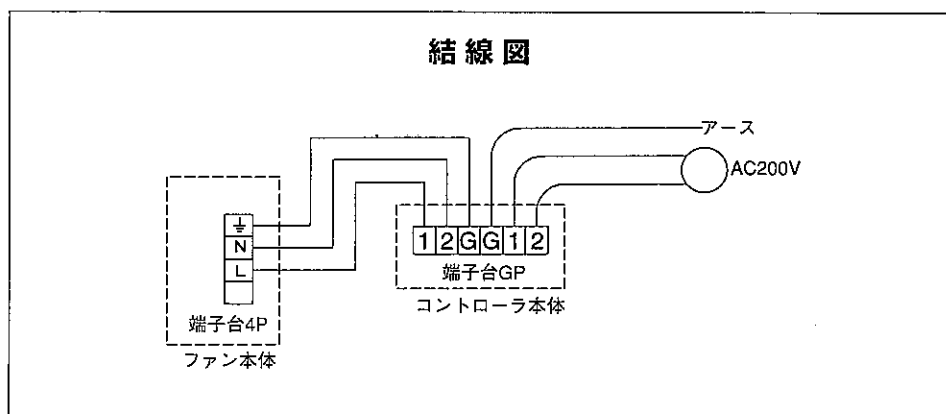
また、アースは万一の感電事故防止のため、必ずアース工事を行ってください。

## 電線

- 電源は単相200V、50/60Hzです。
- この換気ユニットは連続運転しますので、必ず専用の回路を設けてください。

## 電線について

- 電線は同梱していません。下記電線を使用して配線してください。
  - ・600Vビニル絶縁電線 (IV)  $\phi 1.6$
  - ・600Vビニル絶縁ビニルシースケーブル (VVF)  $\phi 1.6$
- 電線は3心が必要となります。



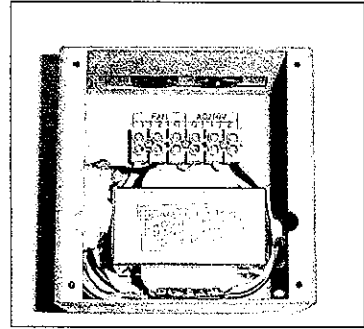
## 注意

- 適用電線以外は、絶対に使用しないでください。誤って使用しますと、発熱、発火、接続不良の原因になります。
- より線を半田仕上げしたままで結線しないでください。発熱、発火等の原因になります。
- 本体およびリモコンの電線差込み穴は心線の差込みは、確実に十分差込んでください。差込みが不十分ですと、発熱、発火の原因になります。また電線の差込は1本ずつ確実に差してください。
- 接続した電線を過大な力で引っ張ったり、ねじったりしますと、心線に傷をつけますのでご注意ください。

## コントローラーの取付けと電源（200V）接続方法

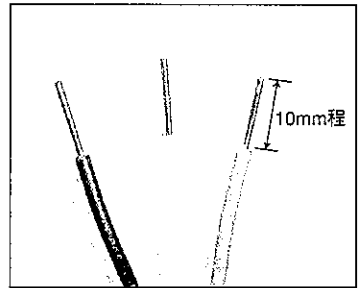
①

付属のコントローラーは、壁埋め込み専用です。コントローラーボックスは、柱の面に合わせボックス内部より木ネジで2ヶ所以上固定してください。



②

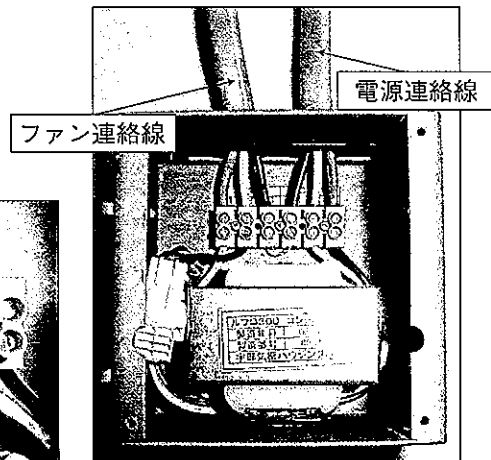
コントローラーボックスへの結線は、ボックスの本体端子台に直接、接続してください。



③

単相200V電源、及びファン本体との接続ケーブル（各々3心ケーブル）を表示に合わせてボックス内部6P端子台へ接続してください。

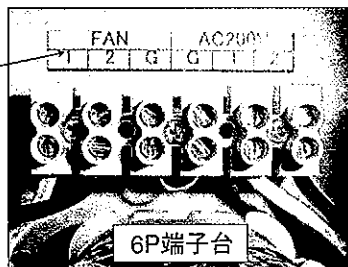
（※端子台への接続は、マイナスドライバーをご使用ください。）



電源連絡線

ファン連絡線

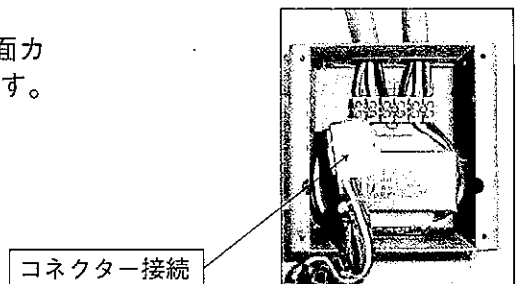
**ご注意！**  
表示通りの結線を行って下さい。誤結線をしますと、  
コントローラー破損の原因となります。



6P端子台

④

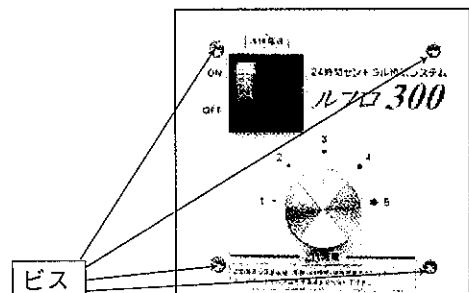
ボードに100mm×100mmの開口、及び内装仕上後に前面カバー（化粧カバー）とボックスのコネクターを接続します。



コネクター接続

⑤

付属の4本のビスで、化粧カバーを取付けてください。



ビス

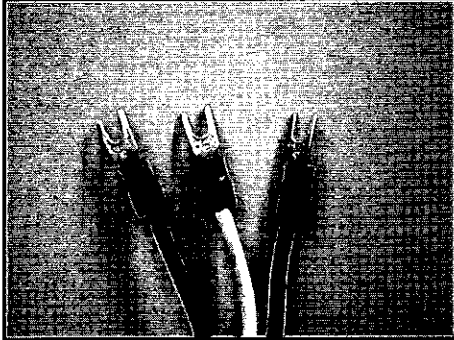
# 《仕様変更のお知らせ》

「ルフロ300換気システム」仕様変更の為、施工説明書に一部訂正があります。  
 (※ルフロ300施工説明書P15「コントローラーの取付けと電(200V)接続方法」②、③について)

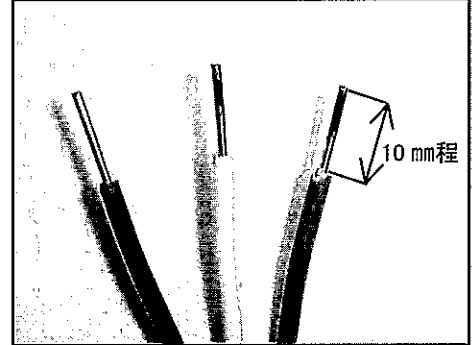
変更前

変更後

②



コントローラーボックスへの結線は、ボックスの端子台からフォーク端子を取外し、3心ケーブルの端部へ取付け後、結線してください。



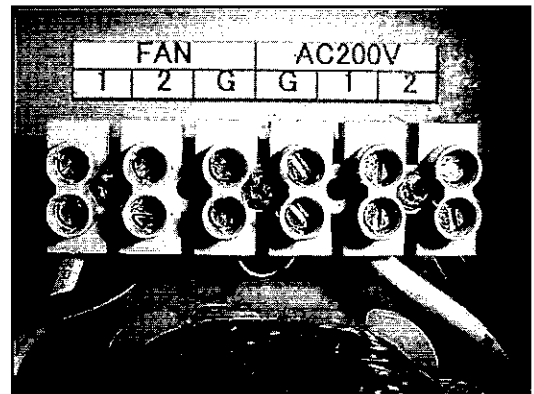
コントローラーボックスへの結線は、3心ケーブルを使用して本体端子台に直接接続してください。(※フォーク端子が不要となりました。)

③



単相200V電源、及びファン本体との接続ケーブル(各々3心ケーブル)をボックス内部6P端子台へ接続してください。

その際、ガイドに従って確実に接続してください。



単相200V電源、及びファン本体との接続ケーブル(各々3心ケーブル)を表示に合わせボックス内部6P端子台へ接続してください。

(※端子台への接続はマイナスドライバーをご使用ください。)

**ご注意！**

表示通りの結線を行ってください。  
 誤結線しますと、コントローラー  
 破損の原因になります。



宇部気密ハウジング株式会社 URL <http://www.ueh.co.jp>

■ 本社 〒110-0016 東京都台東区東2-27-3 NSKビル6F TEL(03)5807-3434

■ 東京営業部 TEL(03)5807-3433  
 ■ 札幌支店 TEL(011)222-6330  
 ■ 東北支店 TEL(022)371-3717

■ 北関東営業所 TEL(048)599-2701  
 ■ 新潟営業所 TEL(025)285-8910  
 ■ 長野営業所 TEL(026)285-6922

■ 名古屋営業所 TEL(052)760-2801  
 ■ 大阪営業所 TEL(06)4391-5356  
 ■ 九州営業所 TEL(092)938-5170



認証取得事業所  
 東京本社、札幌支店、東北支店、新潟営業所、長野営業所

## ファンとコントローラーの接続方法

- ①  
ファン側面にある白い配線ボックスを開けて端子台を抜き外します。

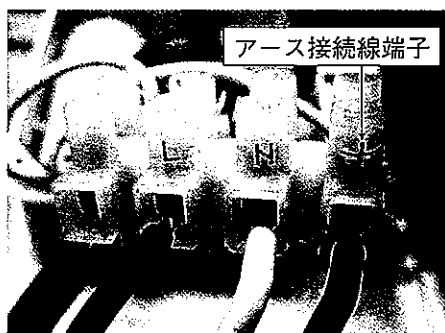
配線ボックス

端子台

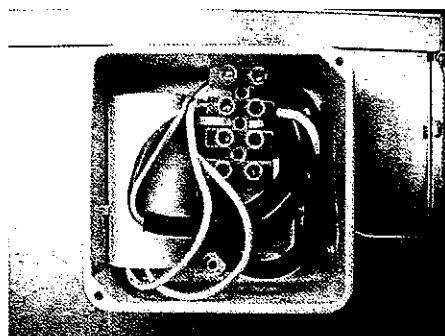


- ②  
右写真の様に、コントローラーから3心線を接続します。  
アース線は端子台の右端に接続します。

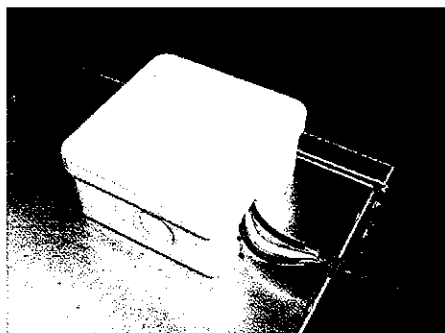
アース接続線端子



- ③  
結線後、端子台を配線ボックス内の元の位置へ戻します。



- ④  
配線ボックスのフタをはめ込み、工事終了です。



### 試運転

- 各工事が終了しましたら、コントローラーの本体電源スイッチを入れ、正常に作動するか確認してください。
- 各部屋の換気量がバランスよく換気されているか確認してください。
- 試運転を行い、異常がないことを確認後、取扱説明書にそって、お客様に使用方法、お手入れの方法を説明してください。また、この工事説明書は取扱い説明書と共に、お客様で保管頂くように依頼してください。

